



宮前区 冒険遊び場 モットー

自分の責任で自由に遊ぶ。
ケガと弁当は自分持ち。
最後はいつもの公園にもどす。

「やってみよう!」と思ったことを自由にやる。
五感をフルに活用して思い切り遊ぶ。
自分で考え、自分で決める。

…子どもは遊びを通してたくさんのことを学び、
感じ、思い、気づき…育っていく。

冒険遊び場は「自分の責任で自由に遊ぶ」をモットーに
禁止事項を極力なくした外遊びの場です。

子どもたちがとことん遊べる場所、
ひとりひとりがあるままにいられる場所、
そして子どもが自然や人とかかわることができる場所。

それが、宮前区冒険遊び場です。
気軽に遊びにきてください。



宮前区役所は地域が主体で活動する 「冒険遊び場」を応援します!

公園を利用して、子どもが育つ場・人がつながる場として「冒険遊び場をひろめよう!」を、第2期区民会議が宮前区に提案。平成23年4月から「冒険遊び場活動支援事業」がスタートしました。地域の人たちの主体的な参加で、つながりのある子育てしやすい環境も生み出しています。

自分たちの暮らす地域を大好きな「まち」に。いろいろな世代の人たちが関わって冒険遊び場は育っています。

発行: 宮前区役所・宮前区冒険遊び場ネットワーク

問い合わせ: 宮前区役所地域ケア推進課

044-856-3300

もっと、外遊び。 冒険遊び場



「冒険遊び場」って どんなところ?

遊び場にきている
みんなに聞いてみました



やりたいことやっても、
何もやらなくてもOK



そこにいてだけで
俺も育児参加

自由に何でもできる!
ハンモック、竹ぶらんこ、
水遊び、たき火など
他ではできないことができる!!



親も子どもになれる

子どもをおこらずにすむ。
おだやかでいられる

バッタやチョウとか虫が
たくさんいて捕まえられる。
ドングリとかも見つけられる

気軽にいけて、
そこにいて人と
話したり遊んだりできる



●「火」の使用について:
冒険遊び場での「火の使用」は、
所定の手続きを経て行っています。
管理者に無断での火気使用は
禁止されています。



2023年度版

子どもたちにとって、
遊びとは生きること。